Alter+ オルタプラス

SDカードレコーダー

AD-S200

取扱説明書

このたびは、AD-S200をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
製品を、安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用して下さい。
本書は、保証書付ですので大切に保管し、必要なときにお読みください。

CARROT SYSTEMS

SDカードレコーダー
AD-S200

Alter+ オルタプラス

目次

安全上のご注意 P.4

必ずお読みください
- ＳＤ(ＳＤＨＣ)カードについて P.6
- 大切なデータを失わないために P.6
- 動体検知機能（モーション検知)について P.6
- 記録内容に関する免責事項 P.7
- 画面の焼きつきについて P.7

接続と準備
- パッケージ内容の確認 P. 8
- 各部名称 P. 8
- 接続と配線方法 P.10
- ＳＤカードの挿入と取り出し P.11
- 電源を入れる P.11

画面表示 P.12

システム設定
- メニューの表示 P.14
- メニュー画面の操作 P.14
- 日時設定 P.15
- 言語 P.16
- 上書き P.17
- フォーマット(ＳＤカード) P.18
- 設定の初期化（工場出荷時の設定に戻す) P.19
- バージョン P.20

録画設定
- 録画するには？ P.21
- 連続録画(手動) P.22
- モーション検知録画 P.23
- 検知感度の設定 P.24
- 検知範囲の設定 P.25
- 検知録画の時間 P.27
- 検知録画のＯＮ/ＯＦＦ P.28
- 録画フレーム P.29
- スケジュール録画設定 P.30

アラーム設定 P.32

映像の再生
- 録画映像の再生 P.33
- 再生中の操作方法 P.34
- 録画データの削除 P.35
- 録画データをパソコンで再生する P.36

カメラを２台接続
- カメラを２台接続する P.37
- カメラＣＨの切替え(手動) P.37
- 自動スイッチャー機能 P.38

製品仕様 P.39

保証書 裏表紙

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管して下さい。

■絵表示について
この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。（左の例は感電注意）

禁止の行為であることを告げるものです。（左の例は分解禁止）

行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

免責事項
- ■本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- ■製品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- ■地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ■本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。

警告

水などがかからないようにしてください
- ■本製品の上に（花瓶・植木鉢・コップ）や水などの入った容器または金属物をおかないで下さい。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

分解・改造しないでください
- ■本機を分解・改造しないで下さい。事故・火災・感電の原因となります。

異常状態で使用しないでください

■発熱していたり煙がでている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止して下さい。
煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼下さい。
お客様による修理は危険ですので絶対にしないで下さい。

この機器の取扱について

■表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。
■本機や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないで下さい。
機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。
■濡れた手で本製品に触れないで下さい。感電の原因となります。

異物が入った時は

■本製品を濡らさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意下さい。
■異物や水が本機内部に入った場合は、ACアダプターを抜いて、販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意下さい。

落としたり、破損したときは

■本機を落としたりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡下さい。

⚠ 注 意

設置場所について

■ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。
■湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。
■炎天下の車中等に放置しないで下さい。製品が加熱・変形・溶解することがあります。

この機器の取扱について

■本機に付属のケーブルをストーブ等の熱器具に近づけないで下さい。
コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
■ACアダプターを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張らないで下さい。
ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ご使用にならないときは

■ご使用にならないときは、安全のためACアダプターと接続を行わないで下さい。

本機の上に重い物を置かないで下さい

■重い物を置くとバランスが崩れて、転倒・落下等でけがの原因となることがあります。

必ずお読みください

SD(SDHC)カードについて

本機はＳＤ規格に準拠したＳＤカード（ＦＡＴ１６形式）と１６ＧＢまでのＳＤＨＣカード（ＦＡＴ３２形式）に対応しております。マルチメディア（ＭＭＣ）カードには対応しておりませんのでご注意ください。

大切なデータを失わないために

万が一ＳＤカードが故障した場合、データの復旧は出来ません。
一般的にＳＤカードは消耗品として位置づけがされており、長期間の保存先としては十分な媒体ではありません。
必要なデータ（証拠映像など）は他の記録媒体にもバックアップを取っていただくことをお勧めいたします。

動体検知機能(モーション検知)について

本機の”動体検知機能”は接続されるカメラの映像（ノイズやフリッカー、頻繁な色調変化など）に乱れがある場合、誤作動を起こしたりや使用者の思い通りに動作させることが難しい場合があります。
特に以下のような場合、動作が不安定になります。

・背景と被写体（動体）の色が近い場合
・夜間撮影時、ノイズが多く発生する
・被写体の動きが遅い
・画面上の被写体が小さく表示されている場合
・車のライトや日光などが時折光源が差し込む場合
・蛍光灯がチカチカしている場合（フリッカー）
・カメラに対して前後の動きをする被写体

動体検出を行う際は、あらかじめカメラの設置状況と被写体の動きを想定し被写体の動きに沿った設定を行ってください。
また、昼と夜では検知感度に差が出ますので昼と夜両方の環境で動作を確認していただくことをお勧めいたします。

記録内容に関する免責事項

本機の不具合または外部メディアの不具合・修理など、何らかの原因で本機または接続した外部メディアのデータが破損・消滅した場合の記録内容の保障、それに付随するあらゆる損害について、当社はいかなる場合においても一切の責任を負いません。またいかなる場合においても当社では保存データの修復・復元・複製は致しかねますのであらかじめご了承ください。

画面の焼きつきについて

長時間変化のない映像（動きのないカメラ映像やメニュー画面など）を画面上に表示させたままにするとモニター画面に残像（焼きつき）が残ってしまう場合があります。確認の必要がない場合などはモニターの電源を切るなどしてください。

接続と準備(クイックガイド１)

パッケージ内容の確認

製品のパッケージを開封されますと、下記の物が入っておりますのでご使用前にご確認下さい。

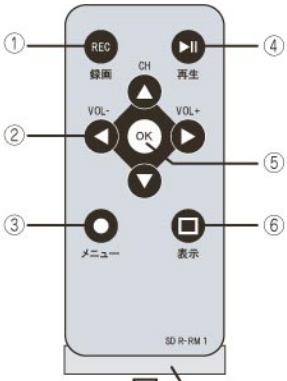
ＡＤ－Ｓ２００本体	×１	ＡＣアダプター	×１
ＡＶ入力ケーブル	×２	取扱説明書（本書）	×１
ＡＶ出力ケーブル	×１	保証書（本書裏表紙）	
リモコン	×１		

※付属品の外観や仕様は改良の為予告なく変更する場合があります。

各部名称

製品の各部名称は以下のようになります。
本書では操作説明時の名称等で以下の名称が使用されております。

リモコン　本機の操作はリモコンを使用します。
リモコンはなくさないようにしてください。
※リモコンを紛失した場合、操作ができなくなります。

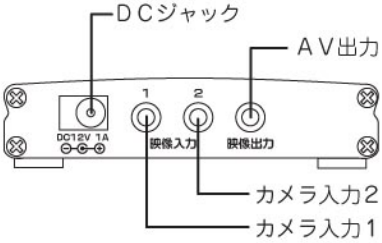


① 録画（開始/停止）
② 操作ボタン
　◀：左へ移動（再生時ボリュームDOWN）
　▶：右へ移動（再生時ボリュームUP）
　▲：上へ移動/カメラＣＨ切替
　　（再生時早送り）
　▼：下へ移動（再生時巻戻し）
③メニュー
④再生/一時停止
⑤ＯＫ［決定］（再生時停止）
⑥表示ボタン
　検知範囲設定時検知エリア切替
　再生時ファイル削除

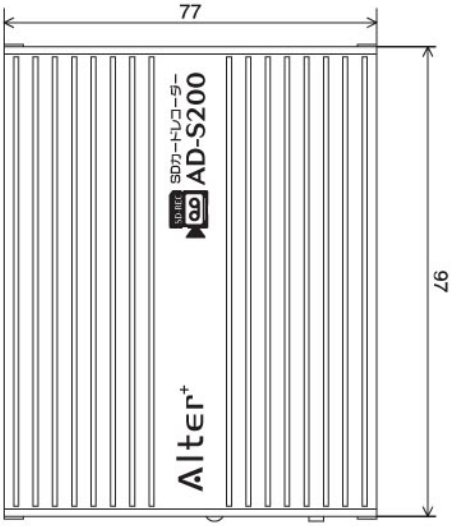
使用時は引抜いてください
◆リモコン使用電池（CR2025）
※電池の交換方法はリモコン背面に記載しています。

本体

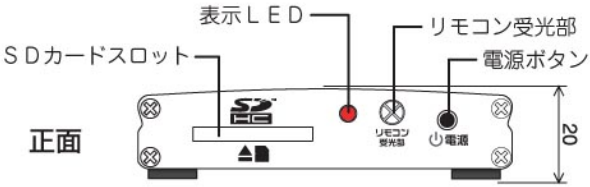
背面


ＤＣジャック
ＡＶ出力
1
2
DC12V 1A
映像入力
映像出力
カメラ入力2
カメラ入力1

上面


77
97
SDカードレコーダー
AD-S200
SD REC
Alter+

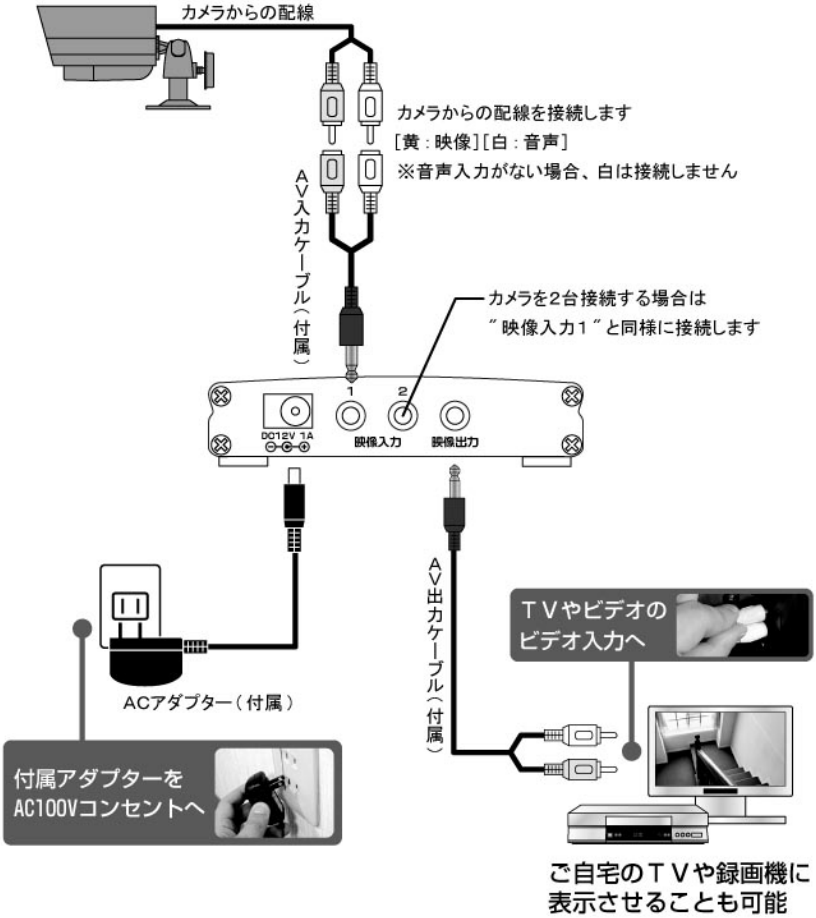
正面


表示ＬＥＤ
リモコン受光部
ＳＤカードスロット
電源ボタン
リモコン
受光部
電源
20

接続と準備(クイックガイド1)

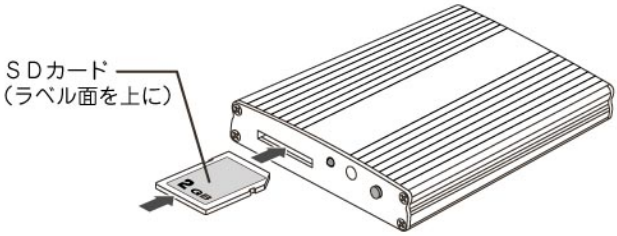
接続と配線方法

下記の図を参考に配線を行ってください。



ＳＤカードの挿入と取り出し

ＳＤカードを本体のＳＤカード挿入口にラベル面を上にして「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
取り出しの際はカードの中央部を一度押し込むと「カチッ」と音がしてカードのロックが外れ、カードが取り出せるようになります。

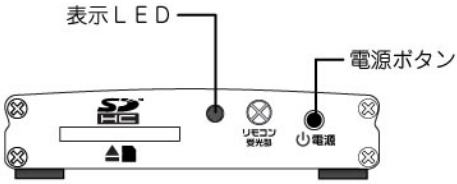


※録画中はＳＤカードを抜き差ししないでください。

電源を入れる

配線が終わりましたら本体の”電源ボタン”を一回押すと”表示ＬＥＤ”が点灯し電源が入ります。
電源を入れると、モニター画面にライブ画面が表示されます。

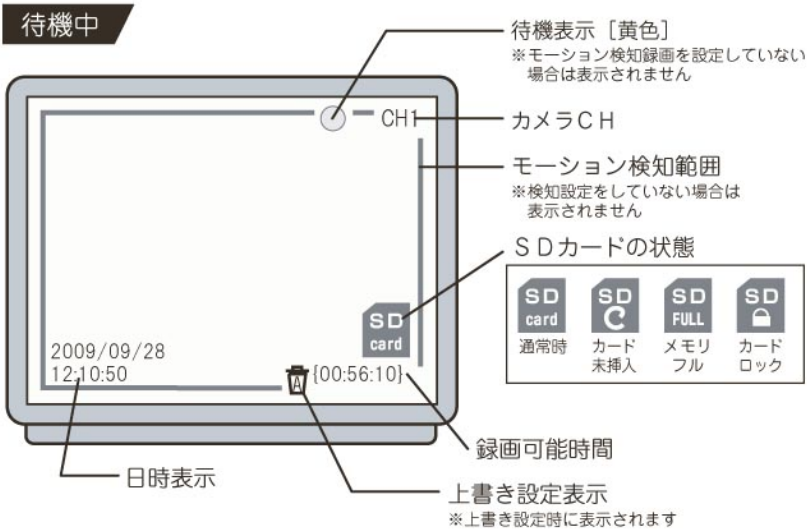
電源を切る場合は”表示ＬＥＤ”が消えるまでボタンを長押ししてください。



画面表示

ライブ画面

配線を行い電源を投入すると以下のようなライブ画面が表示されます。
画面の見方は以下のとおりです。



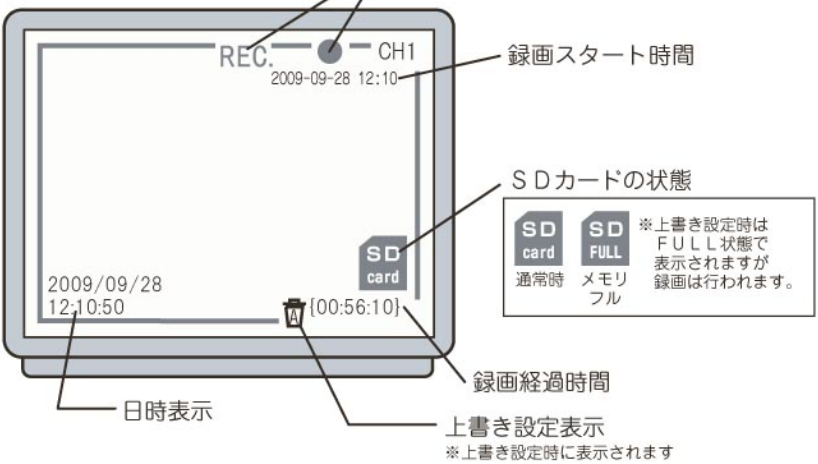
映像を録画するには？

待機画面で”録画”ボタンを押すと録画が開始されます。
録画中に再度押すと”録画”を”停止”します。

モーション検知録画について

モーション検知録画を行う場合は別途検知範囲や感度の設定が必要です。

録画中


録画表示［赤色］
REC.
CH1
2009-09-28 12:10
録画スタート時間
ＳＤカードの状態
SD card
通常時
SD FULL
メモリフル
※上書き設定時はＦＵＬＬ状態で表示されますが録画は行われます。
2009/09/28
12:10:50
{00:56:10}
録画経過時間
日時表示
上書き設定表示
※上書き設定時に表示されます

システム設定

メニューの表示

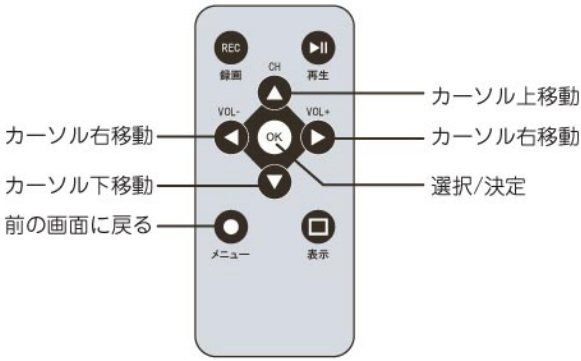
本機の各種設定はメニュー画面より行います。
メニュー画面の表示は以下の手順で行います。

1. ライブ画面でリモコンの”メニュー”を押すとメニュー画面が表示されます

”◀▶”キーでカーソルを移動させて
”ＯＫ”を押すと次の画面に進みます。

**■一つ前の画面やライブ画面に戻るには
”メニュー”ボタンを押してください**

メニュー画面の操作

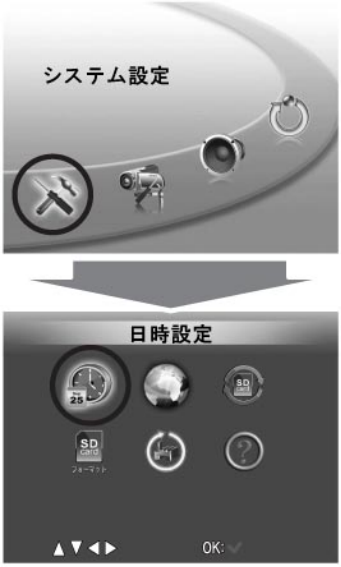


日時設定

本機の日時設定が行えます。
防犯上、日時の表示は重要な証拠になりますので日時は最初に設定してください。

1. メニュー画面を開き"システム設定"を選択し日時設定を選択します

"◀▶"キーでカーソルを移動させて"ＯＫ"を押すと次の画面に進みます。



ワンポイントアドバイス！

本機に内蔵されている時計は一ヶ月で１分前後の誤差が発生しますので、定期的に時刻を確認して設定していただくことをお勧めいたします。
また、長期間使用しなかった場合、設定時刻がリセットされる場合があります。

---

2. 日時を設定します

"◀▶"キーで変更したい日時にカーソルを移動させて"▲▼"で数値を変更します。
変更したら"ＯＫ"を押すと設定が完了しメニュー画面に戻ります。

システム設定

言語

メニュー画面の言語表示を”日本語”または”英語”に変更できます。

1.メニュー画面を開き”システム設定”＞”言語”の順に選択します

”◀▶”キーでカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと次の画面に進みます。

2.”言語”を選択します

”◀▶”キーで変更したい言語にカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと設定が完了しメニュー画面に戻ります。

ワンポイントアドバイス！

変更しない場合は”メニュー”ボタンを押すと前の画面に戻ります。

工場出荷時設定：日本語

上書き

ＳＤカードの使用量が１００％になったときにデータを上書きするかどうか設定できます。

1.メニュー画面を開き”システム設定”＞”上書き”の順に選択します

”◀▶”キーでカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと次の画面に進みます。

2.”ＯＮ””ＯＦＦ”を選択します

”◀▶”キーで”ＯＮ”または”ＯＦＦ”にカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと設定が完了しメニュー画面に戻ります。

ワンポイントアドバイス！

カード容量が１００％でも録画し続けることができるので平常時は”ＯＮ”に設定しておくと便利です。

工場出荷時設定：ON

システム設定

フォーマット(ＳＤカード)

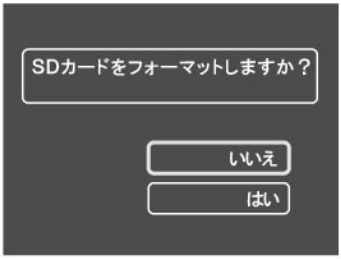
ＳＤカードを初期化（フォーマット）することができます。
新しいＳＤカードの利用時やカードのデータを全消去したいときに行ってください。

1.メニュー画面を開き”システム設定”＞”フォーマット”の順に選択します

”▲▼◀▶”キーでカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと次の画面に進みます。

2.フォーマットする場合”はい”を選択します

”▲▼”キーで変更したい”はい””いいえ”を選択して”ＯＫ”を押すとフォーマットを実行します。



ワンポイントアドバイス！

フォーマットした場合、以前の記録データは復元できませんのでご注意ください。

同梱されているＳＤカードはフォーマット済みです。

メニューの初期化（工場出荷時の設定に戻す）

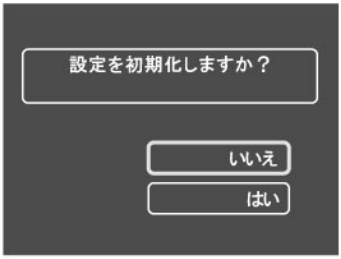
本機の設定を工場出荷時の状態に戻す事ができます。

1.メニュー画面を開き”システム設定”＞”初期化”の順に選択します

”▲▼◀▶”キーでカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと次の画面に進みます。

2.”ＯＮ”“ＯＦＦ”を選択します

”▲▼”キーで”はい”を選択して”ＯＫ”を押すと設定が初期化されます。



ワンポイントアドバイス！

ＳＤカードのデータは初期化されません。

工場出荷時の設定

言語	日本語	検知録画時間	10
上書き	ON	録画フレーム	30
検知録画	ON	録画予約設定	予約なし
検知感度	4	カメラ切替	OFF
検知範囲	全エリア	アラーム設定	オフ

システム設定

バージョン

本機のソフトウェアのバージョンを確認することができます。

1.メニュー画面を開き”システム設定”＞”バージョン”の順に選択します

”▲▼◀▶”キーでカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと次の画面に進みます。

2.バージョン情報が確認できます

”ＯＫ”を押すと確認を終了します。

録画設定

録画するには？

本機で映像を録画するには下記の方法があります。
ご利用になりたい方法を参照の上設定を行ってください。

連続録画（手動）

連続で録画を行います。
録画開始と停止は手動で行います。

モーション検知録画

動く被写体を感知して画面上に変化があった場合のみ録画を行います。
本機ではお使いの環境に合わせて検知範囲や感度を設定することが可能です。

スケジュール設定

上記２つの録画方法にスケジュールを設定することができます。
日付と時刻を指定して行う”日時指定”
曜日と時刻を設定して行う”曜日指定”　の２種類が設定可能です
スケジュール設定はそれぞれの合計で４項目まで設定可能です。

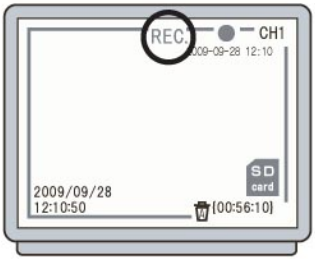
録画設定

連続録画(手動)

連続で録画を行います。録画開始と停止は手動で行います。

1.本体にＳＤカードを挿入し
ライブ画面で”録画”を押します

2.画面上部に”ＲＥＣ.”と表示されて
録画が開始されます



■停止するには再度”録画”を押します

ワンポイントアドバイス！

連続録画時の録画データは１分ごとに分割してファイルが生成されます。

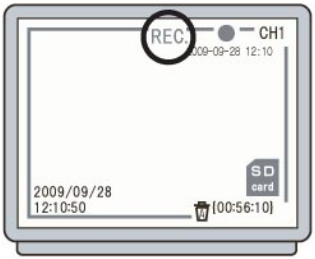
録画データの分割時（１分毎）に数秒のタイムラグ（1～3秒）が発生します。

モーション検知録画

動く被写体を感知して画面上に変化があった場合のみ録画を行います。
本機ではお使いの環境に合わせて検知範囲や感度を設定することが可能です。

1.本体にＳＤカードを挿入します

2.画面上に変化があった場合
画面上部に”ＲＥＣ.”と表示され
自動的に録画を開始します



■その後、自動的に録画が終了します

※初期設定では一回の録画時間が１０秒に設定されています。

ワンポイントアドバイス！

誤作動が多い場合、”検知範囲”“検知感度”をお使いの環境合わせて設定可能です
設定方法はそれぞれの設定項をご覧ください。

また一回の録画時間は10/20/30/40/50秒/1/2/3分の段階設定が可能です。
※録画中はモーション検知しませんので録画時間の延長は行われません。

録画設定

検知感度の設定

モーション検知録画の検知感度を変えたい場合に設定します

1.メニュー画面を開き"録画設定"＞"検知設定"の順に選択します

"▲▼◀▶"キーでカーソルを移動させて"ＯＫ"を押すと次の画面に進みます。

2.カーソルを"検知感度"にあわせて"ＯＫ"を押します

3."検知感度"を設定します

"▲▼"キーで数値を移動させて"ＯＫ"を押すと感度が変更されます。

検知感度　低　1←4→8　高

検知範囲の設定

モーション検知を行う範囲を設定することが可能です。

1.メニュー画面を開き”録画設定”＞”検知設定”の順に選択します

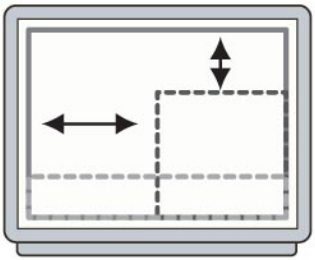
”▲▼◀▶”キーでカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと次の画面に進みます。

2.カーソルを”検知範囲”にあわせて”ＯＫ”を押すと検知範囲を設定する画面が表示されます

3.”検知範囲”の”赤い枠”を調整します

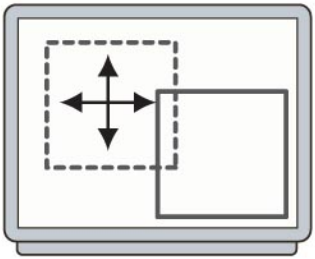
”▲▼◀▶”キーを押して検知範囲の”赤い枠”を変更する事ができます。

枠の大きさを変更した後に枠の場所を変更します。
→次ページへ



4.検知範囲の移動を行います

リモコンの”表示”ボタンを押すと”赤枠”が”黄色”に変わります。
”▲▼◀▶”キーを押すと枠を移動させて”ＯＫ”を押すと設定が完了します。



■再度検知範囲を調整する場合はリモコンの”表示”ボタンを押し枠の色を”赤色”に変更し［3.］の動作を行ってください。

ワンポイントアドバイス！

検知範囲は一ヶ所にしか設置できません。
複数エリアを同時に設定したい場合は検知範囲を大きくして全てが検知範囲に納まるようにしてください。

検知ミスを防ぐために検知範囲は少し大きめに設定しておいていただくことをお勧めします。

検知録画の時間

モーション検知が行われた際の録画時間を設定できます

1.メニュー画面を開き”録画設定”＞”検知録画時間”の順に選択します

”▲▼◀▶”キーでカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと次の画面に進みます。

2.”▲▼”キーで録画時間を設定し”ＯＫ”を押して決定します

録画時間は［10/20/30/40/50秒/1/2/3分］で設定可能です。

ワンポイントアドバイス！

モーション検知録画中は新しくモーション検知を受付けることはできません。
検知録画の時間延長はできませんので検知録画時間は想定している時間よりも少し長めに設定していただくことをお勧めいたします。

検知録画時間を２分または３分に設定した場合、１分ごとのデータに分割されて保存されます。
その際、データの分割時（１分毎）に数秒のタイムラグ（1～3秒）が発生します。

録画設定

検知録画のON/OFF

モーション検知録画を行うかのＯＮ／ＯＦＦを設定できます。
検知録画を行いたくない場合は”ＯＦＦ”に設定してください

1.メニュー画面を開き”録画設定”＞”検知録画”の順に選択します

”▲▼◀▶”キーでカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと次の画面に進みます。

2.”▲▼”キー”ＯＮ”または”ＯＦＦ”にカーソルを合わせ”ＯＫ”を押して設定を完了します

モーション録画を行う場合＝ＯＮ
モーション録画しない場合＝ＯＦＦ

録画フレーム

録画を行う際のフレームレートを設定できます。
フレームレートの数値が大きいほど滑らかでスムーズな映像が録画できます。

1.メニュー画面を開き"録画設定"＞"録画フレーム"の順に選択します

"▲▼◀▶"キーでカーソルを移動させて"ＯＫ"を押すと次の画面に進みます。

2.フレームレートを選択し"ＯＫ"で決定します

"▲▼◀▶"キーでカーソルを移動させて"ＯＫ"を押すとフレームレートが変更されます

フレームレートとは？

フレームレートとは動画の記録・再生時に1秒間で何回画面を書き換えることができるかを表す数値。単位はfps(frame per second)で表示。フレームレートが３０fpsの場合、1秒間に30回描画が行なわれます。この数値が高いほど映像は滑らかで大容量になり、数値が低いほどコマ送りで小容量の映像になります。

録画時間の目安 ※数値は参考値です。目安としてお考えください。

フレーム数	10FPS	15FPS	20FPS	25FPS	30FPS
録画時間目安（付属2GBの場合）	190分	130分	100分	80分	70分

録画設定

スケジュール録画設定

録画を行う際にスケジュールを設定することができます。
スケジュール設定は４項目まで設定可能です。

1.メニュー画面を開き”録画設定”＞”予約録画設定”の順に選択します

”▲▼◀▶”キーでカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと次の画面に進みます。

2.スケジュールを変更または作成したい項目にカーソルを合わせ”ＯＫ”を押すと設定画面が表示されます

”▲▼”キーでカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと次の画面に進みます。

3.設定したいスケジュールを”予約なし””曜日予約””日時予約”の中から選択します

”▲▼”キーでカーソルを移動させて設定方法を選択します。

設定の方法は次ページ以降に記載の予約の種類に合わせて設定してください。

4.予約したい方法が表示されたら
”◀▶”キーを押して変更したい
項目までカーソルを移動させます

5.”▲▼”キーを押して数値を
変更してください

6.最後に”通常”または”検知”を選択し、
”ＯＫ”を押して終了します

”通常”
指定した時間帯で連続録画を行います。

”検知”
指定の時間帯で検知した時だけ録画します。

日時予約画面

曜日予約画面

ワンポイントアドバイス！

連続録画時の録画データと１分以上に設定された検知録画は
１分ごとに分割してファイルが生成されます。
その際、録画データの分割時（１分毎）に数秒のタイムラグ（1～3秒）が発生します。

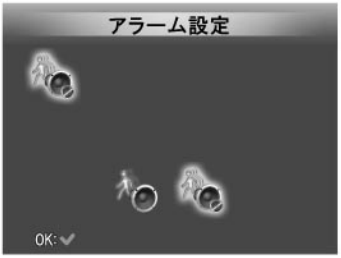
アラーム設定

アラーム音のON/OFF

モーション検知が行われた際に、発生させるブザー音のＯＮ／ＯＦＦを設定できます。

1.メニュー画面を開き”録画設定”＞”アラーム設定”の順に選択します

”▲▼◀▶”キーで”ＯＮ”“ＯＦＦ”を選択して”ＯＫ”を押すと設定が変更されます。



■初期設定ではＯＦＦに設定されています

映像の再生

録画映像の再生

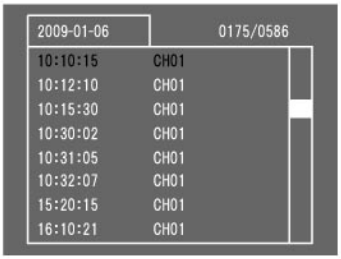
ＳＤカードに保存された映像を再生する場合は、以下の手順で行います。

1.リモコンの”再生”ボタンを押すと
再生リストが表示されます

2.再生したい日付に”▲▼”キーで
カーソルを合わせて”ＯＫ”を押します

3.次に時刻が表示されますので
再生したい時刻を選択すると
映像が再生されます

”▲▼”キーでカーソルを移動させて
”ＯＫ”を押すと再生が始まります。



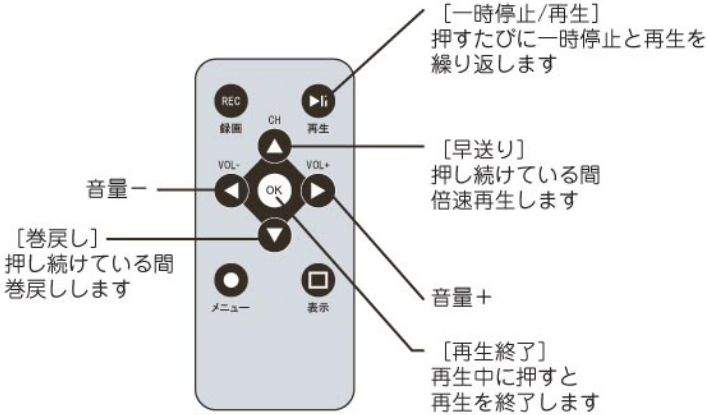
ワンポイントアドバイス！

指定した映像の再生が終了すると次の時刻のデータが自動的に再生されます。
当日の映像データが全て再生されると再生リストに自動的に戻ります。

映像の再生

再生中の操作方法

映像再生中のリモコン操作は以下のとおりです。



ワンポイントアドバイス！

指定した映像の再生が終了すると次の時刻のデータが自動的に再生されます。
当日の映像データが全て再生されると再生リストに自動的に戻ります。

録画データの削除

ＳＤカードに保存された映像を削除する場合は、以下の手順で行います。

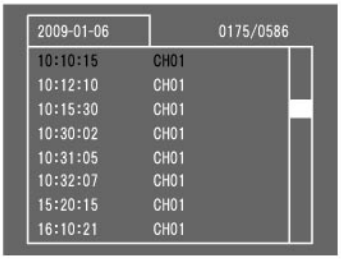
1.リモコンの”再生”ボタンを押すと
再生リストが表示されます

2.削除したい日付に”▲▼”キーで
カーソルを合わせて”ＯＫ”を押します

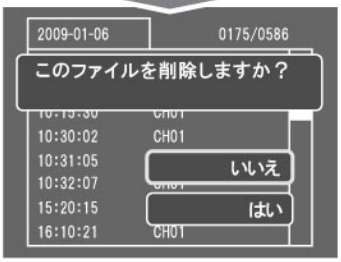
3.次に時刻が表示されますので
削除したい時刻にカーソルを合わせて

”表示”ボタンを押すと

確認画面が表示されます



4.カーソルを”はい”にあわせて”ＯＫ”を
押すと削除されます



ワンポイントアドバイス！

削除は１ファイルづつしか行えません。
全て削除したい場合はＳＤカードをフォーマットしてください。

映像の再生

録画データをパソコンで再生する

録画データはお手持ちのパソコン上でも映像再生が可能です。

パソコンの最低動作環境

対応ＯＳ	：	Ｐｅｎｔｉｕｍ３プロセッサ　１ＧＨｚ以上
必要メモリ	：	１２０ＭＢ以上の空き容量 ※動画を保存する場合はさらに必要です。
モニター	：	カラーモニタまたはＬＣＤディスプレイ ※１０２４ｘ７６８以上を推奨
その他	：	ＳＤカードリーダー
再生ソフトウェア	：	Windows Media Player Real Player など
必要コーデック	：	Xvid

パソコンでの再生方法

1. 本機よりＳＤカードを取り出し
   お手持ちのパソコンのＳＤカードリーダーで読み込みます
2. 再生リストと同一のファイルが生成されていますので
   再生したい日付のフォルダを開きます
3. フォルダを開くと時刻がタイトルされた動画ファイル(.avi)が
   表示されますので再生したいファイルをプレーヤーで再生します

カメラを２台接続

カメラを２台接続する

本機はカメラを２台まで接続可能です。
接続方法はＰ 10 の " 接続と配線方法 " を参照の上設定を行ってください。

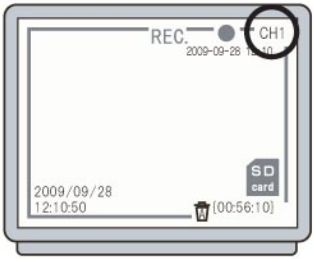
ワンポイントアドバイス！

カメラを２台接続した場合２台の映像を同時に録画することはできません。
映像の録画は録画時に表示されている映像が録画されます。

カメラＣＨの切替え（手動）

接続したカメラを手動で切替えることができます。

1. ライブ画面でリモコンの"▲"を押すたびにＣＨ1とＣＨ２を切替えられます。



ワンポイントアドバイス！

映像の録画中はカメラＣＨの切替えは行えません。

カメラを２台接続

自動スイッチャー機能

２台のカメラを設定した時間で交互に切替えることが可能です。

1.メニュー画面を開き”録画設定”＞”カメラ切替”の順に選択します

”▲▼◀▶”キーでカーソルを移動させて”ＯＫ”を押すと次の画面に進みます。

2.”▲▼”キー切替時間を選択し”ＯＫ”を押してください

切替え時間は
５/１０/１５/２０/３０秒で
設定可能です。

ワンポイントアドバイス！

録画中はカメラＣＨの切替えは行われません。
２台のカメラを録画する場合はライブ画面に表示されているカメラＣＨが録画されます。
検知範囲や検知感度は２台のカメラで共有されます。
カメラ毎の設定は行えません。

製品仕様

型式		AD-S200
システム	メニュー表示言語	日本語/英語
映像表示	表示方式	NTSC
	入力(付属ケーブル末端)	RCA ピンジャック(黄)
	出力(付属ケーブル末端)	RCA ピンプラグ(黄)
	モーション検知	ON/OFF設定可能
	画面表示	各CH単独
	自動スイッチャー	5秒/10秒/20秒/30秒　4段階設定
音声	入力	RCA ピンジャック(白)
	出力	RCA ピンプラグ(白)
録画	記録フォーマット	AVI(ビデオ圧縮:XVID 音声圧縮ADPCM)
	解像度	VGA 640×480　Pixels
	フレームレート	10/15/20/25/30 FPSで設定可能
	録画方法	常時/モーション/スケジュール
	スケジュール設定	日時指定/週単位指定
	上書き録画	ON/OFF設定可能
再生	検索方法	再生リスト検索(日付/時刻指定)
	操作	再生/早送り/巻き戻し/一時停止
	早送り速度	2倍速
記録装置	記録媒体	SDカード(SD1.1&SDHC)
	容量	16GBまで対応
動体検出	検出エリア	18*27マス (1CH/2CH共有)
	感度設定	1～8　8段階設定
アラーム	ブザー	内蔵ブザー
録画設定	検出トリガー	動体検出
	本体	リモコン操作(電源のみ本体操作)
外形寸法	外形寸法	77mm(W) x 97mm(D) x 17mm(H)
	質量	120g (SDを除く)
電力	電源	DC12V　1A (専用アダプターを使用)
	消費電力	最大　3W
動作温度範囲		+-0～+45℃
月々の電気代		約　48円